

1面	5月臨時会ダイジェスト 6月定例会ダイジェスト
2~3面	ピックアップ本会議
3面	ピックアップ委員会 本会議・委員会を傍聴しませんか 県議会だよりに寄せられたご意見 県議会クイズ
4面	委員会の新しい構成 県議会公式Xフォローキャンペーン 写真コンクール「夏の部」入選作品 題字コンクール作品募集 写真コンクール作品募集

令和6年8月11日(日)

# 静岡県議会だより

令和5年度県議会だより題字コンクール 特選作品 作者/池ヶ谷 悠理さん(清水東高校)



令和5年度県議会だより写真コンクール 夏の部特選「未来に向かって」

撮影者/中野 進さん(富士市) 撮影地/沼津市

## 5月臨時会ダイジェスト

5月17日、5月臨時会を開催しました。

初めに正副議長選挙を行い、落合慎悟議長を議長に、鳥澤由克議員を副議長にそれぞれ選出、続いて常任委員会と議会運営委員会の委員等の選任、人口減少社会課題対応特別委員会の設置等を行いました。

また、知事職務代理者から提出された監査委員の選任など議案2件について、同意または承認しました。

### 選出された正副議長

第117代 議長  
落合 慎悟



第123代 副議長  
鳥澤 由克



終本会議で常任委員長の審査結果報告の後、採決を行い、全ての議案を可決または同意しました。  
また同日、国に対する5件の意見書案が提出され、全て可決しました。

### 可決した主な議案

◆静岡県地方活力向上地域における県税の特例に関する条例の一部を改正する条例

地域再生法第17条の6の地方公共団体等を定める省令の一部改正に伴い、本県への本社機能の移転等を促進するための事業税及び不動産取得税に関する特例を延長するための条例の改正です。

◆静岡県税賦課徴収条例の一部を改正する条例

地方税法の一部改正により外形標準課税の対象が拡大されること等に伴い、中小法人に対する法人事業税の不均一課税の追加等を行うための条例の改正です。

### 意見書(件名)

- ◎ 栄養教諭の適切な配置を求める意見書
- ◎ あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師及び柔道整復師等の広告に関するガイドラインの早期策定等を求める意見書
- ◎ 建設業における労働環境の整備を求める意見書
- ◎ 不登校児童生徒に対して多様な学習機会を確保するための経済的支援制度の確立を求める意見書
- ◎ 地方創生に貢献するサーキュラーエコノミー(循環経済)の一層の推進を求める意見書

全文はこちらをご覧ください



県議会ホームページのご案内

議会の日程や質問議員・項目、インターネット中継、キッズサイト、議員の紹介、本会議や委員会の会議録などを掲載しています。



インターネット版県議会だよりのご案内

パソコンやスマホでもご覧いただけます。(音声による「声の県議会だより」もあります。)



県議会公式X(旧Twitter)のご案内

議会の情報をいち早くお届けします。





# ピックアップ 本会議

## 6月定例会本会議の質問と答弁から

### 代表質問



6月24日午前  
相坂 摂治  
(自民改革会議)



6月24日午後  
田口 章  
(ふじのくに県庁クラブ)



### 一般質問



6月25日午後  
山本 隆久  
(無所属)



6月25日午後  
藤曲 敬宏  
(自民改革会議)



6月26日午前  
赤堀 慎吾  
(自民改革会議)



6月26日午前  
河原崎 聖  
(自民改革会議)



6月26日午後  
杉山 淳  
(ふじのくに県庁クラブ)



6月25日午前  
早川 育子  
(公明党静岡県議団)



6月27日午前  
天野 多美子  
(自民改革会議)



6月27日午前  
鈴木 啓嗣  
(自民改革会議)



6月27日午後  
四本 康久  
(ふじのくに県庁クラブ)



6月27日午後  
天野 哲也  
(自民改革会議)



※二次元コードから各議員の質問の録画中継をご覧ください

### ■会派別議員数 (令和6年8月2日現在)

自民改革会議	41人
ふじのくに県民クラブ	17人
公明党静岡県議団	5人
無所属	5人
定数68人	現員68人

### 議員の異動

補欠選挙において当選  
(5月28日)  
山田 新  
(静岡市清水区)

### 「議案に対する各会派等の賛否」はこちら



# 行政

## 知事が目指す県政のビジョン

**Q** 幸福度日本一実現に向けた県政の運営方針は。

**A** 本県の強みを伸ばし弱みを強みに変え、生活の質を向上させることで幸せを感じられる静岡県づくりを進める。各地域の多様な資源・産業等の魅力や特性を生かし、県全体の均衡ある発展を目指す。まずは県議会や市町長、県民の皆様と丁寧な対話を積み重ね、オール静岡で地域に立脚した施策を進める。明確な経営方針により全庁の力を結集し、決断と実行、リーダーシップを発揮しながら幸福度日本一の実現にまい進する。

## 鈴木知事の県政運営の基本的な考え方

- ・県政においても経営感覚を持ち、将来世代に対して責任を負う
- ・大切な税金を無駄にしない
- ・前例踏襲や役所の常識にとらわれず、新しいことに挑戦する
- ・多少拙くてもスピード感を持って仕事に当たる
- ・前向きに考える人材を育て、生かす

## 次期総合計画の策定

**Q** 知事の政策実現のため早急に総合計画を見直すべきではないか。

**A** オール静岡で幸福度日本一の静岡県の実現に向け策定作業に着手している。令和6年中に私の基本的な考えや目指す姿を示す経営方針と政策体系を骨子案として示し、令和7年度の当初予算や組織

改編に反映していく。その上で具体的な施策を示す行動計画を令和7年度中に策定する。誰にもわかりやすく、本県全体を均衡ある発展に導く新しい県政ビジョンを示すため、スピード感を持って取り組む。

## 熱海市伊豆山地区土石流災害

**Q** これまでの県の対応をどう捉え、復旧にあたってどう被災者に寄り添うのか。

**A** 第三者委員会の総括「行政対応は失敗」を真摯に受け止め深く反省している。一方で法的瑕疵や不作為は無かったと考えている。職員の意識改革等を進めつつ再発防止策に取り組み。逢初川復旧にあたっては、熱海市と合同で被災者の皆様への地区別の説明会をきめ細かく開催するなど、御理解をいただきながら工事を進めている。今後も被災者の立場に立って、丁寧かつ速やかな復旧に努める。

## くらし・環境

## リニア中央新幹線の整備

**Q** 県内の工区では解決すべき課題が山積しているが、今後、どう進めていくか。

**A** 整備推進の立場であるが、大井川の水資源および南アルプスの自然環境保全との両立を堅持していく。水資源、生物多様性、トンネル発生土の3分野28の対話項目の課題について、現実的な解決策を見つけていることが整備推進につながることを考えている。流域市町の意見を十分に伺いながら、国とも連携し、J-R東海と定期的にスピード感をもって対

話を進め、速やかに課題を解決していく。

## 移住促進施策の展開

**Q** 地域の実情に応じた移住促進施策の今後の展開は。

**A** 令和6年度新たに広域移住し市町等との連携を強化する。伊豆地域では農業等を希望する移住検討者向けに兼業等の多様な働き方を提案するコーディネーターを配置する。東部、中部地域では増加しているテレワーカーをさらに呼び込むため、本県に転職なく移住したテレワーカーとの情報交換会等を実施する。西部地域では名古屋市内の移住フェアへの出展や農業をテーマとしたセミナー等を企画する。



西部地域で開催された農業ツアー

# 教育

## 私立高校生徒への学業支援

**Q** 入院治療等により登校できないう私立高校生徒への学業支援の取り組みは。

**A** 県内の私立高校では、これまで14校が遠隔授業や動画配信授業を実施しているほか、補講や課題提出により単位認定を行う高校もある。県も私立高校に対し、遠隔通信授業の適切な運用と活用を呼び掛けているほか、補助制度を通じて学校の取り組みを支援している。また県教育委員会主催の研修に私立高校が参加し、遠隔授業の留意事項を学ぶなど、公私連携の取り組みも進めている。



(仮称)静岡県動物愛護センター イメージ図

## (仮称)静岡県動物愛護センター

**Q** 令和7年度開所予定のセンターにおける殺処分ゼロに向けた取り組みは。

**A** 犬20頭、猫90頭の長期飼育可能な空調付きの部屋を設置し、人に慣れない犬や猫を時間をかけて訓練した上でボランティアに引き継ぎ、



# 産業

## 価格転嫁への支援

**Q** 中小・小規模事業者の賃上げにつながる価格転嫁への支援の取り組みは。

**A** 適切な価格転嫁の実現には、発注・受注企業双方への働き掛けが重要である。発注企業には、国が下請け取引の適正化に向けて進める「パートナーシップ構築宣言」制度の普及啓発を行う。受注企業には、令和6年度新たに価格交渉力向上を目的とした経営者等向けのスキルアップセミナーの開催等を行う。また金融機関と協力し、融資や設備導入も含めた支援機関の相談窓口を幅広く周知する。

## 安全・安心

### 浜岡原発に対する知事の姿勢

**Q** 浜岡原発に対する考えは。

**A** 福島第一原発事故や能登半島地震から原発の安全対策の重要性を再認識した。電力需給が逼迫する中、国は脱炭素社会の実現に向け安全確保を大前提に原子力を活用するとしている。浜岡原発の新規制基準への適合が認められ、再稼働の是非について県の判断が求められた場合は、安全性の確保や諸課題への対応を検証し、関係市町の意見を伺い総合的に判断する。引き続き国に対し厳正な審査を求めるとともに中部電力に徹底した安全確保を求めていく。

## 文化・観光

### 安全な富士登山対策

**Q** 登山規制を含めた入山管理についての考え方は。

**A** 今夏は登山計画の事前登録等を行うシステムにより、DXを活用した入山管理を試行する。登山規制については、本県の3つのルートで登山者数等が異なるため同様の規制を行うにはそれぞれの実状に沿った対応が必要であり、その課題解消を図る。また、規制の法的根拠となる新たな条例制定等、国と協議を行う。将来にわたり適正な入山管理に向けた取り組みを積極的に進め、安全で快適な富士登山の実現を目指す。

## 遠州灘海浜公園の野球場

**Q** 知事が言及した開放型ドームの利点と課題は。また、建設費高騰への対応策は。

**A** 利点は降雨の影響が少なく、また空調設備が不要で建設費および維持管理費の縮減や利用料金の低減が見込めること。一方、強風などの影響を受けやすく開放部の工夫が必要なこと等が課題。建設費については国の補助金等の活用や、PFI事業など、民間事業者のノウハウを最大限活用すること等により財政

## 医療・福祉

### 医療・介護分野のDX推進

**Q** 業務効率化につながるDX推進の取り組みは。

**A** 多くの職種での患者情報等の共有や、診療情報等を医療機関同士で共有することで業務効率化を図っている。また医療機関等のICT機器等の導入への助成や、ICT



静岡県富士登山事前登録システム受付の様子

## ピックアップ委員会 ~常任委員会の質問と答弁から~

### 総務委員会

**Q** 県税の減免による本県への本社機能の移転実績および県財政への影響は。

**A** 制度開始以来、89社の移転申請を認定し、2340名の雇用が創出された。認定件数は全国1位、雇用者数は全国4位と大きな成果を上げています。県財政への影響は、法人県民税の増収等により減免額を上回る税収の確保が見込まれ、プラスの効果は大きいと考えています。

### 厚生委員会

**Q** 外国人介護人材の確保・定着対策の内容は。

**A** 外国人介護人材の増加に伴い、事業所単独で採用・育成を行うことが難しく雇用できないとの声も多いため、相談にワンストップで対応する静岡県国際介護人材サポートセンター業務を令和6年7月に開始した。今後も介護技術や日本語の研修を継続的に実施できる体制づくりを支援する取り組みを展開していく。

### 文教警察委員会

**Q** 高齢者の特殊詐欺被害防止に向けた取り組みは。

**A** 主な対策として、65歳以上の女性を対象とした広報戦略「さくらセーフティ作戦」や、NTTが無償提供する電話機のナンバーディスプレイ機能等の普及啓発活動などを行っている。また、自治会等と連携した防犯講話や詐欺電話認知時におけるタイムリーな情報発信活動などを行っている。

### 危機管理くらし環境委員会

**Q** 木造住宅耐震化プロジェクトTOKAIOについて、耐震診断補助制度の執行状況は。

**A** 令和6年6月末時点の執行状況は、令和6年度予算の約71%である。県民の防災意識が向上している今こそ耐震化の取り組みを推進する必要がある。市町や所有者の意向に沿えるよう最大限の努力をしていく。

### 産業委員会

**Q** 輸出に取り組む茶農家や茶工場への支援策は。

**A** ChaOIプロジェクトでは、茶商と共に輸出に取り組む茶生産組織と個々の農家のマッチング促進や、県設置の海外サポートデスクを通じて各国への輸出ルール等を情報提供し、輸出を進めている。さらに国や県の補助金により、茶樹の植え替えや輸出入向け栽培体系の転換を支援している。

### 文化観光委員会

**Q** スポーツコミッションshizuokaにおいて誘致する大規模大会の競技種目および助成内容は。

**A** 令和6年9月に予定している全日本軟式野球トーナメント大会のほか、サーフィンの国際大会も予定している。また、地域経済の活性化を図るため、選手および関係者の延べ宿泊数が千泊以上の大会に対して500万円を上限として助成を行う。

### 建設委員会

**Q** 遠州灘海浜公園の整備の進め方は。

**A** 基本計画策定後に国の事業認可を受け用地取得を進める。あわせて野球場の規模や構造を絞り込む方針に変更はない。絞り込みに際しては協議会を設置し、民間事業者の知見を取り入れながら、公園を含む全体的な利活用の構想策定に加え、県と市の役割分担や費用負担等について

## 本会議・委員会を傍聴しませんか

9月定例会	
開会	9月19日
質問	9月25日・26日・27日・30日・10月1日
常任委員会	10月3日・4日・7日
閉会	10月11日



傍聴案内動画

※日程は、今後変更になる場合があります。(日程および傍聴に関する問い合わせ先) 本会議、委員会ともに県庁本館4階で傍聴できます。 県議会事務局議事課 TEL 054-221-3481



### 県議会クイズプレゼント付

6月定例会では、医療・介護従事者の業務負担を軽減し、よりきめ細かなサービスの提供につながるよう、ICT機器等導入への助成や、ICTテレラーシーの専門家派遣等への支援など、医療・介護分野の〇〇推進の取り組みについて質問がありました。

※〇に該当するアルファベット2文字をお答えください。(ヒントは3面にあります)

《応募要領等》

- ① 答え②住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、③県議会だよりの感想や県議会へのご意見を添えて、8月26日(月)までに4面欄外の政策調査課へ、ハガキ、FAX、Eメール又は応募フォームでご応募ください。
- ④ 正解者の中から抽選で20名の方に「栄久ほんかんストレートジュース1本(1000ml)」をお送りいたします。

なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。※個人情報商品の発送と読者層の調査のために使用します。

■プレゼントのご紹介

松崎町でしか生産されていない希少な栄久ほんかん。酸味・香り・甘みのバランスが良く、果肉もしっかりしていて濃厚な味が特長です。収穫後、じっくり石蔵で追熟させた蔵出しほんかんを1本に約35個使用しました。程よい酸味と上品な甘みが広がって、一度飲んだら忘れられないジュースです。

栄久ほんかんストレートジュース

### 県議会だより(2月定例会号)に寄せられたご意見

- 聴覚障害児の療育体制について、先進国の手法を全国で初めて導入することを嬉しく拝見しました。対象児が多く治療を受けられるよう尽力下さい。
- 電気自動車を飛び越えて、次に来るのは空飛ぶ乗り物。夢のような話ですが、そのような未来の話が県議会でも取り上げられていることに感心しました。国内産業の空洞化が叫ばれて久しいですが、先端技術が国内回帰することを望みます。

# 委員会の新しい構成

常任委員会 (◎印は委員長 ○印は副委員長 氏名の後の○数字は期数 ( )内は選挙区  
自=自民改革会議 ♪=ふじのくに県民クラブ 公=公明党静岡県議団 無=無所属

総務 定数10人	◎勝俣 昇 <sup>2</sup> (御殿場市・小山町)	◎伊丹雅治 <sup>2</sup> (三島市)	◎良知駿一 <sup>2</sup> (浜松市浜名区・天竜区)	◎鈴木澄美 <sup>4</sup> (富士市)	◎相坂摂治 <sup>4</sup> (静岡市駿河区)	◎落合慎悟 <sup>5</sup> (藤枝市)	◎江間治人 <sup>3</sup> (磐田市)	◎四本康久 <sup>4</sup> (富士宮市)	◎盛月寿美 <sup>4</sup> (静岡市清水区)	◎塚本 大 <sup>3</sup> (焼津市)
危機管理 くらし環境 定数10人	◎杉本好重 <sup>2</sup> (浜松市中央区)	◎赤堀慎吾 <sup>1</sup> (菊川市)	◎曳田 卓 <sup>4</sup> (沼津市)	◎藤曲敬宏 <sup>3</sup> (熱海市)	◎宮沢正美 <sup>5</sup> (三島市)	◎良知淳行 <sup>4</sup> (焼津市)	◎増田享大 <sup>4</sup> (掛川市)	◎田口 章 <sup>4</sup> (浜松市中央区)	◎山本彰彦 <sup>1</sup> (静岡市葵区)	◎遠藤行洋 <sup>3</sup> (静岡市葵区)
文化観光 定数9人	◎伊藤和子 <sup>2</sup> (袋井市・森町)	◎市川秀之 <sup>2</sup> (浜松市浜名区・天竜区)	◎河原崎全 <sup>1</sup> (御前崎市)	◎土屋源由 <sup>4</sup> (伊豆の国市)	◎天野 一 <sup>10</sup> (静岡市葵区)	◎河原崎聖 <sup>3</sup> (島田市・川根本町)	◎鈴木唯記子 <sup>1</sup> (浜松市中央区)	◎田内浩之 <sup>4</sup> (湖西市)	◎大石哲司 <sup>4</sup> (浜松市中央区)	
厚生 定数10人	◎望月香世子 <sup>2</sup> (静岡市清水区)	◎加藤祐喜 <sup>1</sup> (長泉町)	◎早川育子 <sup>6</sup> (富士市)	◎鳥澤由克 <sup>4</sup> (裾野市)	◎杉山盛雄 <sup>7</sup> (沼津市)	◎木内 満 <sup>3</sup> (富士宮市)	◎伊藤謙一 <sup>1</sup> (袋井市・森町)	◎伴 卓 <sup>3</sup> (富士市)	◎山田 新 <sup>1</sup> (静岡市清水区)	◎川崎和子 <sup>1</sup> (磐田市)
産業 定数10人	◎大石健司 <sup>2</sup> (牧之原市・吉田町)	◎岩田徹也 <sup>1</sup> (函南町)	◎天野多美子 <sup>1</sup> (静岡市葵区)	◎野田治久 <sup>3</sup> (伊豆市)	◎和田篤夫 <sup>4</sup> (御殿場市・小山町)	◎鈴木利幸 <sup>7</sup> (浜松市中央区)	◎小長井由雄 <sup>6</sup> (静岡市葵区)	◎松井優介 <sup>1</sup> (静岡市清水区)	◎牧野正史 <sup>2</sup> (静岡市駿河区)	◎山本隆久 <sup>2</sup> (浜松市中央区)
建設 定数9人	◎沢田智文 <sup>2</sup> (磐田市)	◎鈴木啓嗣 <sup>2</sup> (浜松市中央区)	◎加畑 毅 <sup>1</sup> (下田市・賀茂郡)	◎中田次城 <sup>4</sup> (伊東市)	◎植田 徹 <sup>8</sup> (富士市)	◎竹内良訓 <sup>5</sup> (浜松市中央区)	◎飯田末夫 <sup>2</sup> (浜松市中央区)	◎田中照彦 <sup>1</sup> (浜松市中央区)	◎阿部卓也 <sup>5</sup> (浜松市浜名区・天竜区)	
文教警察 定数10人	◎小沼秀朗 <sup>2</sup> (掛川市)	◎西原明美 <sup>2</sup> (藤枝市)	◎杉山 淳 <sup>2</sup> (静岡市駿河区)	◎坪内秀樹 <sup>3</sup> (清水町)	◎佐地茂人 <sup>4</sup> (静岡市駿河区)	◎中沢公彦 <sup>5</sup> (浜松市中央区)	◎中谷多加二 <sup>8</sup> (浜松市中央区)	◎佐野愛子 <sup>6</sup> (藤枝市)	◎蓮池章平 <sup>7</sup> (沼津市)	◎桜井勝郎 <sup>3</sup> (島田市・川根本町)

### 特別委員会

(◎印は委員長 ○印は副委員長)

◎和田篤夫 勝俣 昇 曳田 卓  
○藤曲敬宏 佐地茂人 杉山 淳  
○市川秀之 小沼秀朗 盛月寿美  
中沢公彦 山本隆久

人口減少社会  
課題対応  
定数11人

※盛土等の規制に関する条例等検証特別委員会  
(委員長:杉山盛雄議員)は、令和6年2月定例会  
において設置済みです。

---

### 議会運営委員会

(◎印は委員長 ○印は副委員長)

◎鈴木澄美 中田次城 杉本好重  
○木内 満 伊丹雅治 佐野愛子  
○伴 卓 杉山盛雄 川崎和子  
大石健司 牧野正史

定数11人



「夏の夜空」  
撮影者/山本寿子さん(富士宮市)  
撮影地/富士宮市



「御神火祭り、みこしの川昇り」  
撮影者/仁藤政孝さん(富士市)  
撮影地/富士宮市

## 令和6年度 写真コンクール作品募集

★あなたの作品が県議会だよりの表紙を飾ります★

「しずおか県議会だよりの表紙」または「静岡県議会だよりの石記」2つの横書きに限り、( )内に「夏」の部と記入してください。

対象：静岡県内在住または静岡県内の学校に通学している高校生相当年齢の生徒

賞：特選4点(各部門1点ずつ)、特選3点(各部門1点ずつ)、特選2点(各部門1点ずつ)、特選1点(各部門1点ずつ)、入選8点(各部門2点ずつ)

※入賞者には賞状と副賞を授与。

注意：応募作品の著作権は、作者に帰属します。静岡県議会は、入賞作品を「静岡県議会だよりの表紙」に掲載し、静岡県議会の各種広報へ掲載される旨の了解を撮影者において事前に得ておいてください。

※静岡県議会は、入賞作品を「静岡県議会だよりの表紙」に掲載し、静岡県議会の各種広報へ掲載される旨の了解を撮影者において事前に得ておいてください。

※静岡県議会は、入賞作品を「静岡県議会だよりの表紙」に掲載し、静岡県議会の各種広報へ掲載される旨の了解を撮影者において事前に得ておいてください。

## 令和6年度 写真コンクール作品募集

「静岡県の四季」それぞれの季節の自然、くらし、イベントなど、静岡県内の四季を感じられるもの。

テーマ：春・夏・秋・冬の4部門

賞：特選4点(各部門1点ずつ)、特選3点(各部門1点ずつ)、特選2点(各部門1点ずつ)、特選1点(各部門1点ずつ)、入選8点(各部門2点ずつ)

※入賞者には賞状と副賞を授与。

注意：応募作品の著作権は、作者に帰属します。静岡県議会は、入賞作品を「静岡県議会だよりの表紙」に掲載し、静岡県議会の各種広報へ掲載される旨の了解を撮影者において事前に得ておいてください。

※静岡県議会は、入賞作品を「静岡県議会だよりの表紙」に掲載し、静岡県議会の各種広報へ掲載される旨の了解を撮影者において事前に得ておいてください。

※静岡県議会は、入賞作品を「静岡県議会だよりの表紙」に掲載し、静岡県議会の各種広報へ掲載される旨の了解を撮影者において事前に得ておいてください。

## 県議会公式X(旧Twitter)フォローキャンペーン

静岡県議会ではXを開通し、最新の情報をお届けしています。

9月30日(月)まで、フォローキャンペーンを実施中です!  
応募者の中から抽選で20名の方に「梅ヶ島ピュアチャイシロップ2本セット」をプレゼントします。  
ぜひご参加ください!

応募方法  
①県議会公式X(旧Twitter) (@gikai\_shizuoka) をフォロー  
②フォローキャンペーンの対象のポストをリポスト

プレゼントのご紹介  
梅ヶ島の地で育った茶葉を使用した紅茶とシナモンとカルダモンを抽出したシロップは、はちみつとの豊かな香りと奥深いコクが感じられます。牛乳と混ぜるだけで手軽に本格チャイラテが楽しめます。アイスやクリームチーズにかけても絶品です。日常に香り豊かなひとときをお届けします。



梅ヶ島ピュアチャイシロップ